

伊豆の国市立長岡南小学校 学校だより



あやめだより

令和8年1月号

学校の外でもトライ&エンジョイ

校長 牧野 宏之

本年度の重点目標は「みんなが楽しい学校」、2学期の目標は「みんなでトライ&エンジョイ」でした。子供たちは、運動会、自然教室、修学旅行……、その他様々な場面で楽しく充実した活動ができました。

また、学校の中だけでなく、学校の外でも様々な活動に、自らトライ&エンジョイすることができました。11/22には長岡中央公民館で MOA 作品展の作品展示と表彰式。11/29には葦山時代劇場で「伊豆の国市わたしの主張発表大会」の開催。12/18には、税の習字コンクールの入賞で三島税務署長が来校され表彰式が行われました。

さらに、地域行事への参加、各種スポーツ少年団やクラブチームなどの活躍も多数聞かれます。秋は、文化の秋、芸術の秋、スポーツの秋と言われるように、様々な発表の場や表彰式が行われます。

このように、長岡南小の子供たちは、学校の中だけでなく、学校の外へ出て活躍しています。この他にも、ピアノ等の楽器演奏やダンスなど様々な分野で頑張っている子供たちがいます。立派な賞を取ったり優秀な結果を残したりすることができなくても、好きなことを見つけて、自ら挑戦していく経験が大切です。また、地域社会など外部の人と関わり、学校外の広い世界に触れることも大切なことです。いろいろな世界を知ること、いろいろな人と関わること、学校の外にも友達ができることは子供たちの心の支えになります。

学校は多様な子供たちが集まって、広くバランス良く学ぶ場で、全ての児童が同じ事に取り組みます。選択の余地はあまり広くありませんが、学校で色々な事に触れる中で、自分の好きなことや得意なことを見つけ、「もっとやりたい」という意欲が育っていくことを期待します。そして、好きなことを見つかったら、学校の枠に留まらず、自ら挑戦して欲しいと思います。

2学期の教育活動へのご支援、ご協力、ありがとうございました。

冬休みは1年間の区切り、今年1年を振り返り、新しい年への希望や夢を膨らませる時でもあります。健康安全で充実した年末年始となるよう家庭や地域でのご支援をよろしくお願いいたします。



令和8年1月の行事予定



- 6日(火) 特別日課4時間 始業式
給食なし 下校11:55
- 7日(水) 給食再開 発育測定(6年)
PTA新役員所属決定会議19:00~
- 8日(木) 委員会活動 発育測定(5年)
1・2年生4時間授業
- 9日(金) 定着度調査 5時間授業
- 11日(日) 伊豆の国市20歳のつどい
- 12日(祝・月) 成人の日
- 13日(火) 発育測定(4年)
- 14日(水) 代表委員会 身体測定(3年)
- 15日(木) 発育測定(2年)
- 16日(金) 参観会(懇談会、制服リサイクル
なし) 発育測定(1年)
※10月15日から延期となりました

- 19日(月) 学校集会(任命式)
さんさんウィーク開始 23日まで
- 20日(火) クラブ(今年度最終)
※12月5日から変更となりました
発育測定(5, 6組)
1・2年生4時間授業
- 21日(水) フッ素洗口 ノーメディアの日
- 22日(木) 校外学習(3年)
伊豆中央警察署・田方中消防署
動物愛護教室(4年)
- 27日(火) 性に関する指導(4年)
- 28日(水) フッ素洗口

多くのボランティア活動に感謝

朝晩の冷え込みが厳しくなり、長岡南小学校の校庭の樹木の様子からも冬の到来を感じられるようになりました。本校には桜、もくれん、イチョウ、もみじ、クスノキ、プラタナス、キンモクセイ、藤・・・と多種多様の樹木が植えられています。創立152年の歴史の中で、子供たちに四季折々の光景を感じてほしいという願いから植えられたことが想像できます。そのような中、地域のボランティアの方が学校の落ち葉掃きを自主的に実施してくださいました。5, 6年生の家庭科では、「長ニャンネットワーク」の方々による支援活動に取り組んでくださいました。10月から12月まで毎回、5名程度の方が授業に加わっていただき、子供たちに寄り添いながら、正しく、安全にミシンが使えるよう支援していただきました。

子供たちの登下校時に、安全に道路を横断できるように見守ってくださる方、学校の側溝を清掃してくださる方、本校の資源回収室にアルミ缶や段ボールを入れてくださる方など、保護者や地域の方のご支援をいただき、感謝しております。長岡南小の子供たちによりよい環境で学んでほしい、すくすく成長してほしい、安全に登下校をしてほしいという多くの思いや願いが伝わってきます。これらの思いを感じ、学校として子供一人一人の成長を支援していきたいと思えます。引き続き、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



12月24日(水)から1月5日(月)まで、冬休みとなります。子供たちには、冬休みに多くの日本文化にふれたり、味わったりしてほしいです。冬休みの宿題の「書き初め」も日本文化の一つです。由来は諸説ありますが、年神様のいる恵方に向かって祝賀や詩、歌を書いたことが、新年の抱負や目標をしたための習慣へと広がっていったそうです。事始めの1月2日に行う地域が多いそうです。また、子供たちが楽しみにしている「お年玉」は、年神様の魂が宿った餅玉(鏡餅)を家族に分け与えたのが始まりのようで、「御年魂」「御年玉」と呼ばれ、広がっていったそうです。受け継がれ続ける日本の伝統文化を調べてみて、話題にしてみてください。